

令和4年度(2022年度)実績

# 宝塚市 介護保険事業概要

宝塚市 健康福祉部 安心ネットワーク推進室 介護保険課

# ▼ 目次

## 01 被保険者・認定

### 1 市全体の状況

- ・高齢者人口・高齢化率の推移
- ・第1号被保険者数  
認定率の推移
- ・被保険者数内訳
- ・認定者数内訳

### 2 地域別の状況

- ・第1ブロック(小林)
- ・第2ブロック(逆瀬川)
- ・第3ブロック(御殿山)
- ・第4ブロック(小浜)
- ・第5ブロック(長尾)
- ・第6ブロック(花屋敷)
- ・第7ブロック(西谷)
- ・ブロック間の比較

## 02 介護給付費

### 1 サービス種別

介護給付費の推移

## 03 介護サービス

### 1 サービス種別

利用者数の推移

### 2 要介護度別利用者数の推移

## 04 介護保険料

### 1 保険料について

- ・保険料一覧
- ・保険料基準額の推移(年額)

### 2 所得段階別

第1号被保険者数

### 3 徴収方法別収納状況

## 05 財務

### 1 介護保険特別会計決算状況

※出典の記載がないものは介護保険課作成

# 01

## 被保険者・認定

被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

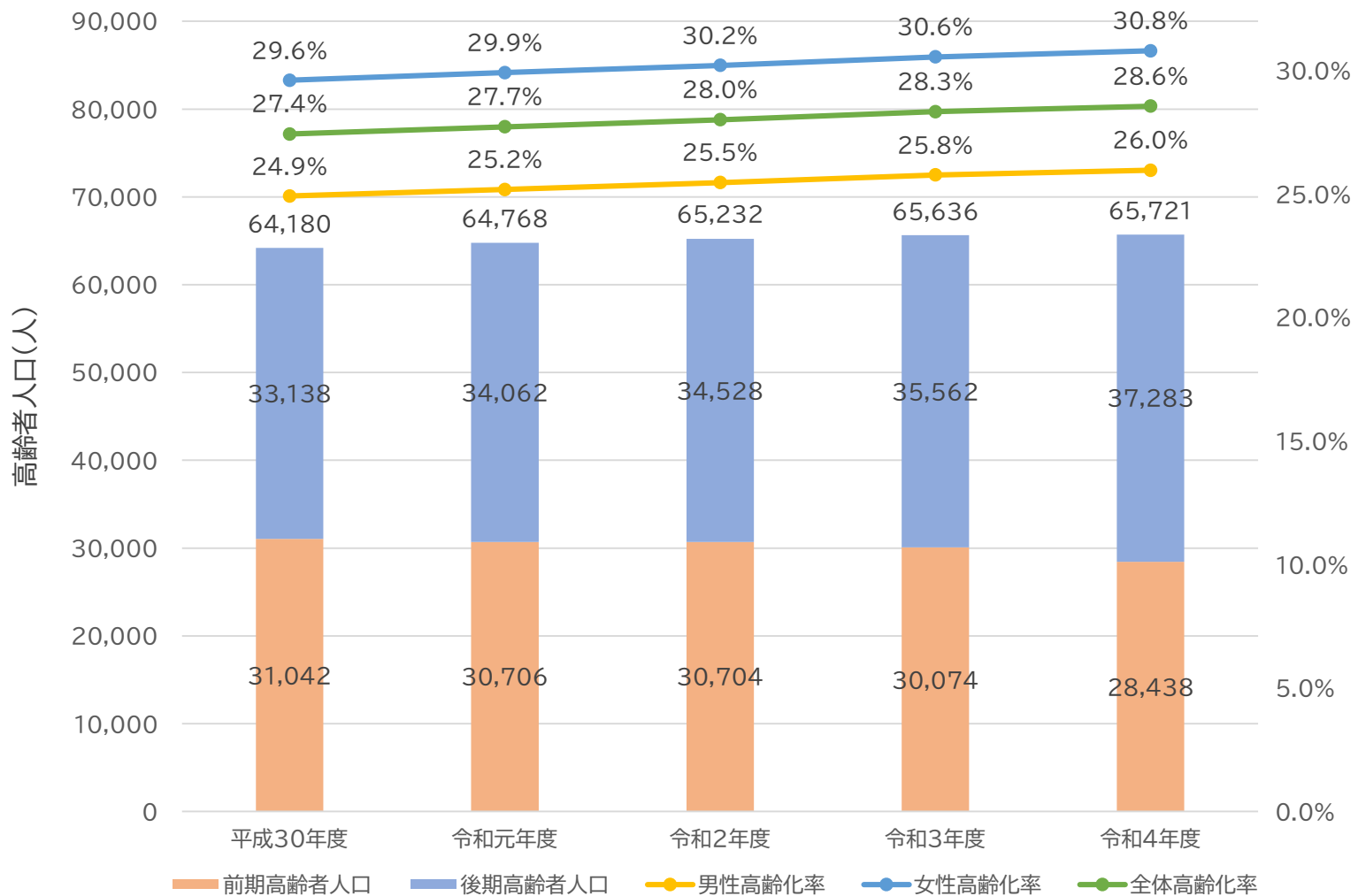
介護保険料

財務

# 1. 市全体の状況

## ■ 高齢者人口・高齢化率の推移

※各年度3月末現在 住民基本台帳による人口



平成30年度から令和4年度にかけて高齢者数、高齢化率はともに増加傾向にある。全年齢人口は減少傾向にあるため、今後も高齢化率が上昇していくと想定される。

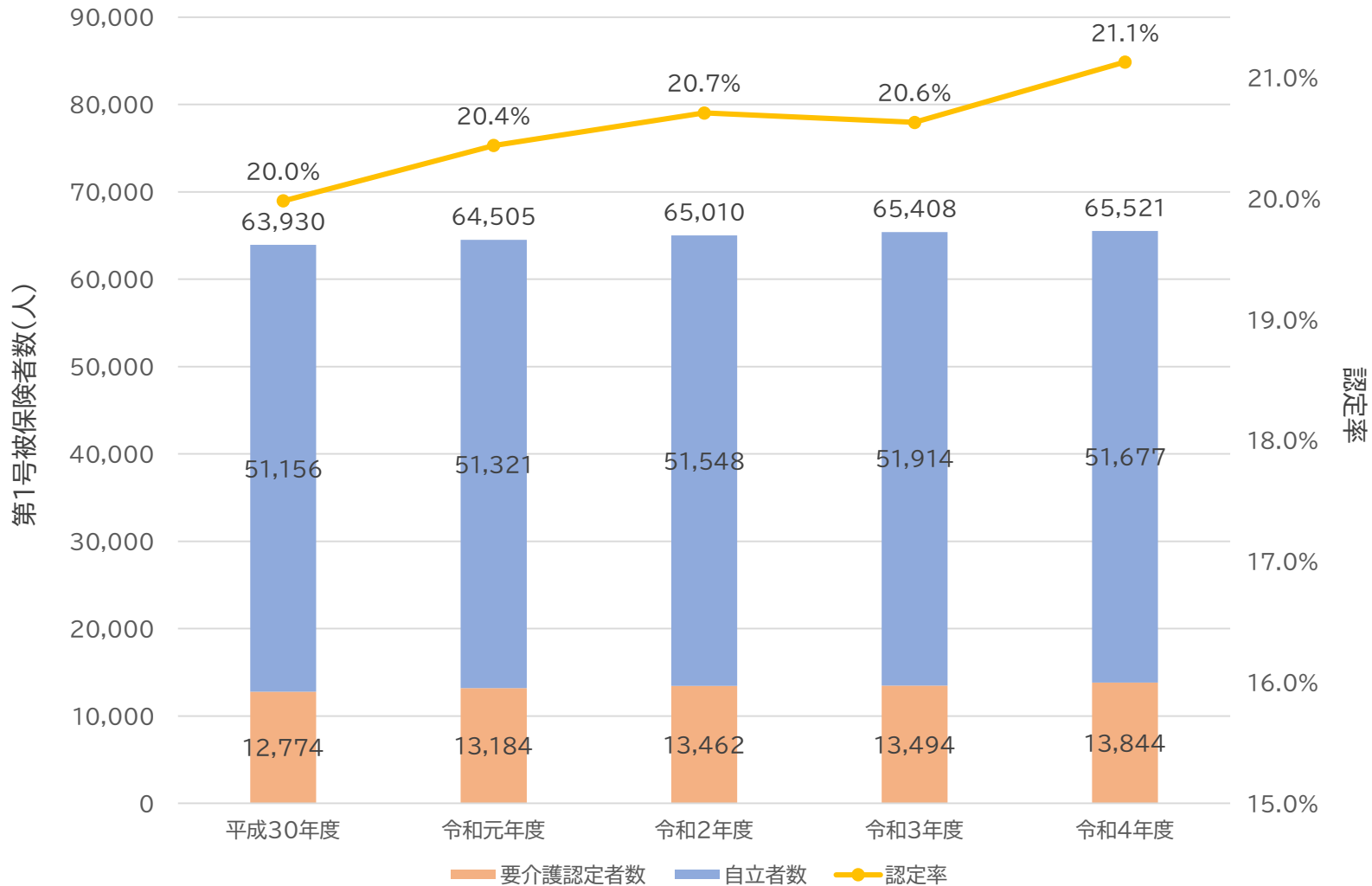
前期・後期別に高齢者の人数を見ると、後期高齢者の割合が増加している。

また、男女別に高齢化率を見ると、女性の方が平均寿命が長いため、高齢化率が男性に比べて各年5%ほど高くなっている。

# 1. 市全体の状況

## ■第1号被保険者数・認定率の推移

※各年度3月末現在 介護保険事業状況報告(年報)から



平成30年度から令和4年度にかけて第1号被保険者数、要介護認定者数、認定率はともに増加傾向にある。特に令和3年度から令和4年度にかけて、認定率が大幅に上昇した。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大による申請控えがあり、令和4年度に申請を行ったことにより大幅に認定率が上昇したと考えられる。

被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

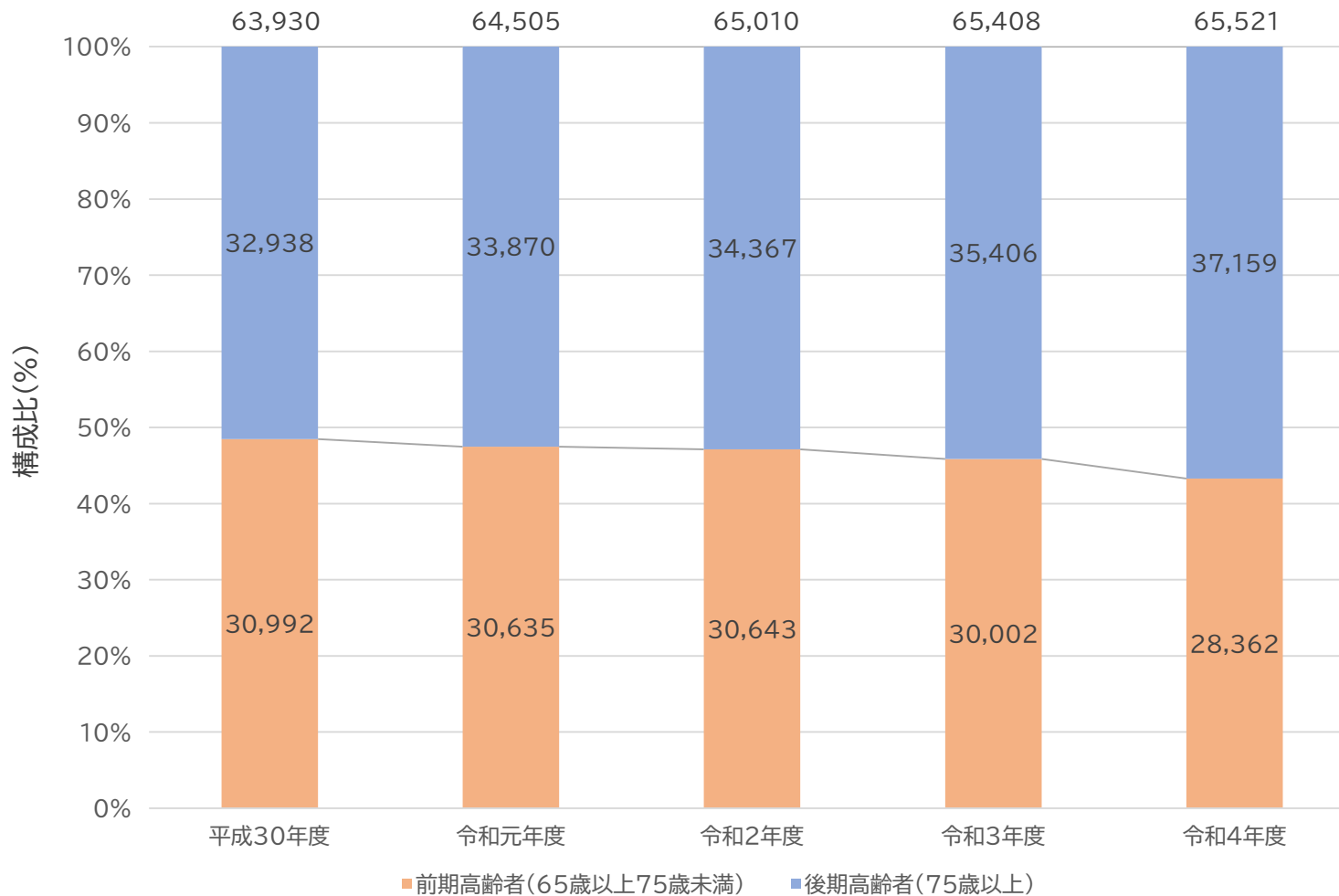
介護保険料

財務

# 1. 市全体の状況

## ■被保険者数の内訳

※各年度3月末現在 介護保険事業状況報告(年報)から



後期高齢者の割合  
(H30と比較して)

+5.2%

被保険者の内訳を見ると、平成30年度から令和4年度にかけて、前期高齢者の割合が減少し、後期高齢者の割合が増加している。

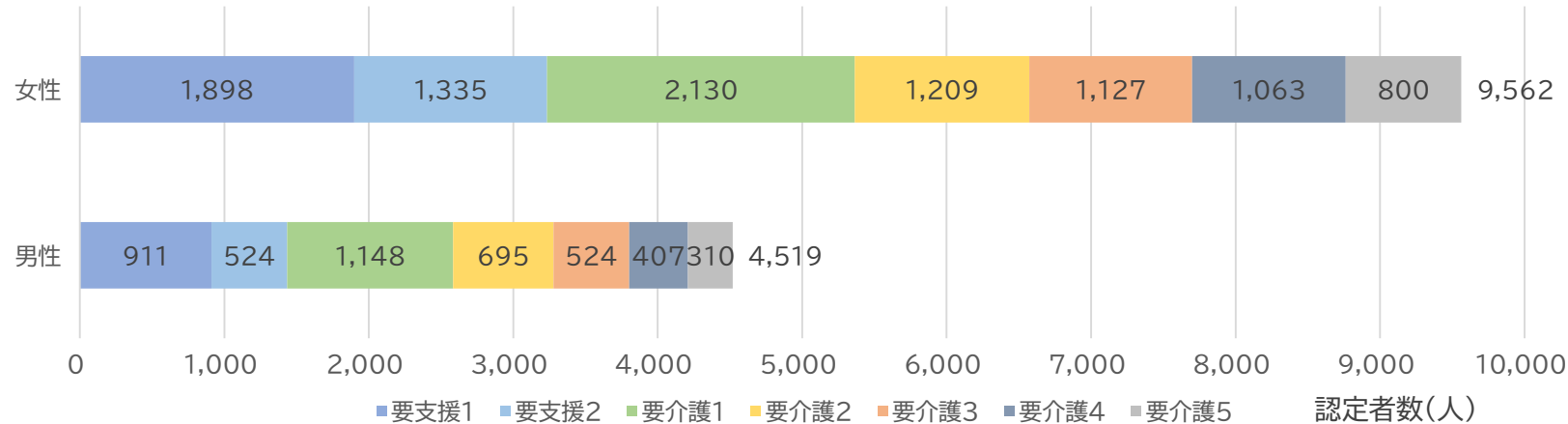
後期高齢者の割合が増加しているため、認定率も上昇していると推測される。

# 1. 市全体の状況

## ■ 認定者数の内訳

[要介護度別]

※令和4年度末現在 介護保険事業状況報告(年報)から

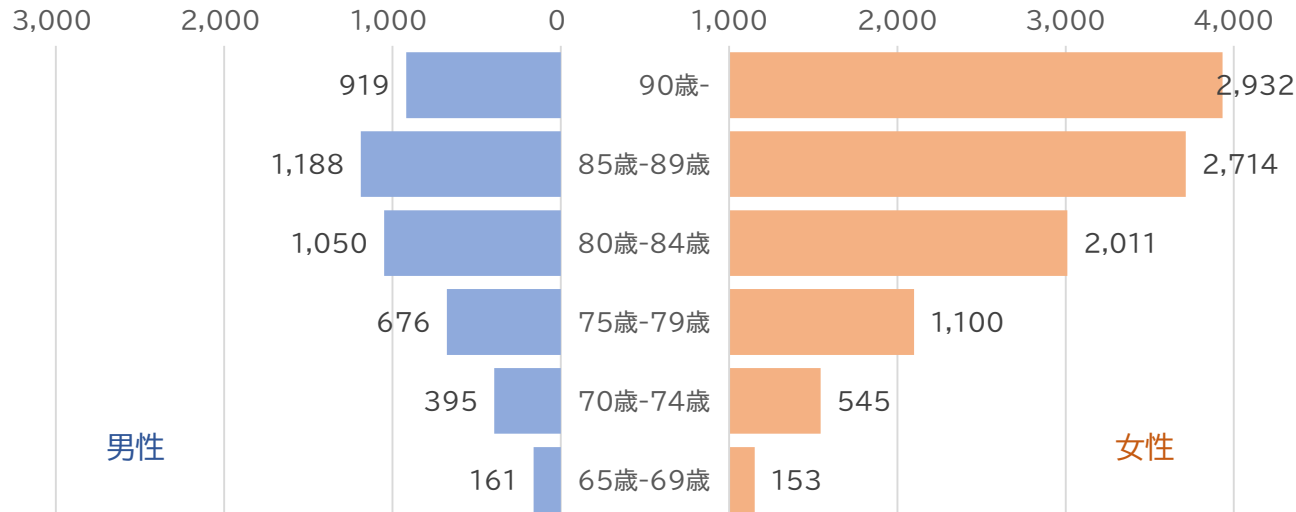


要介護認定者数は女性の方が男性の2倍以上多い。

他市町村に比べ、宝塚市は比較的軽度者が多いのが特徴である。

[年齢区分別(第1号被保険者のみ)]

認定者数(人)



年齢別にみると、男性は85-89歳、女性は90歳以上が一番多い。

被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

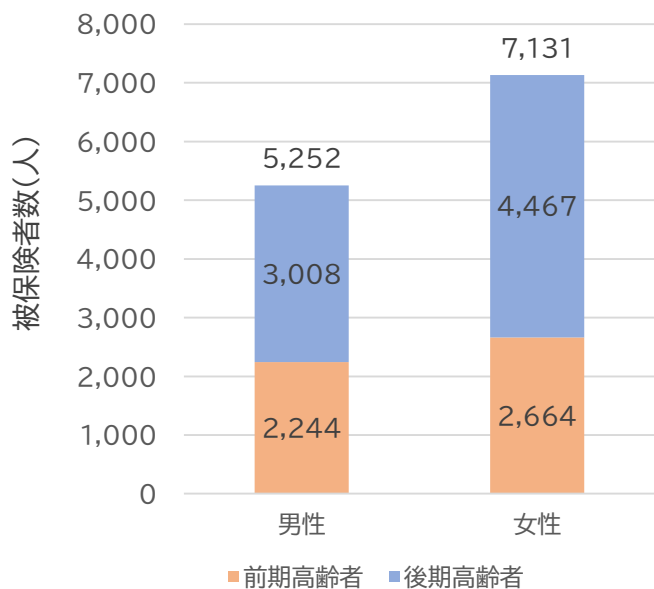
財務

## 2. 地域別の状況

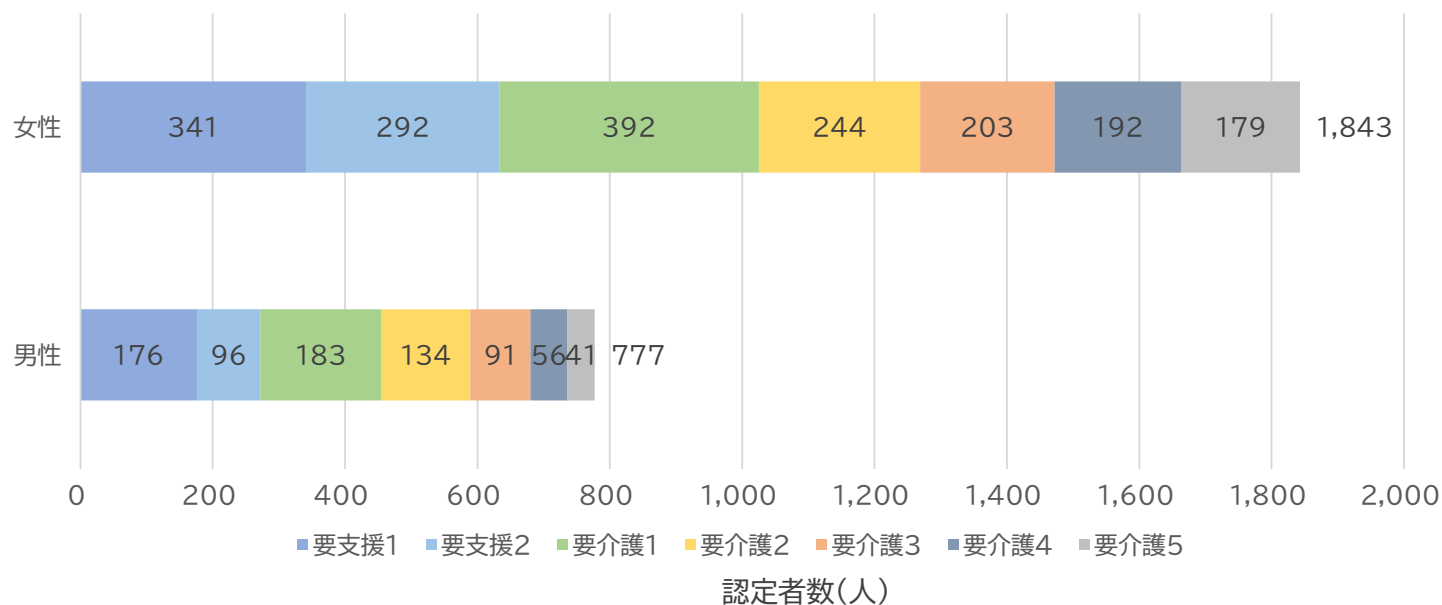
### ■第1ブロック(小林)

第1号被保険者数	要介護認定者数	要介護認定率	圏域内施設数
12,383人	2,722人	21.1% 男性 14.4% 女性 25.0%	9 介護保険施設 3 その他(有料・サ高住等) 6

[第1号被保険者内訳]



[要介護認定者内訳]



被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

財務

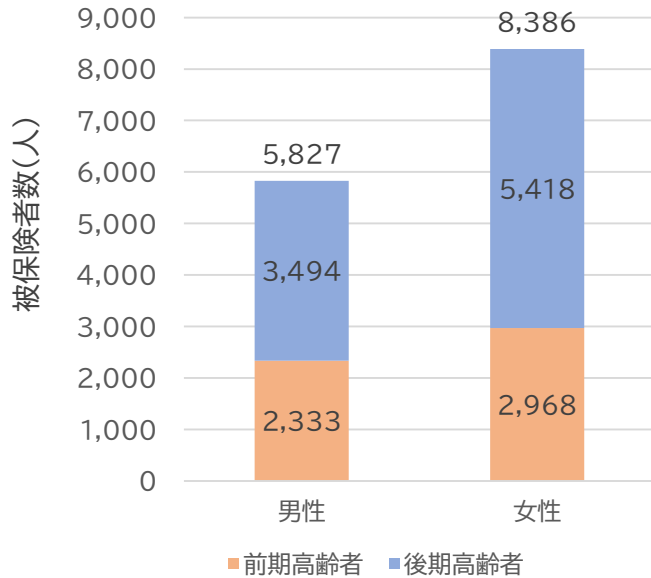


## 2. 地域別の状況

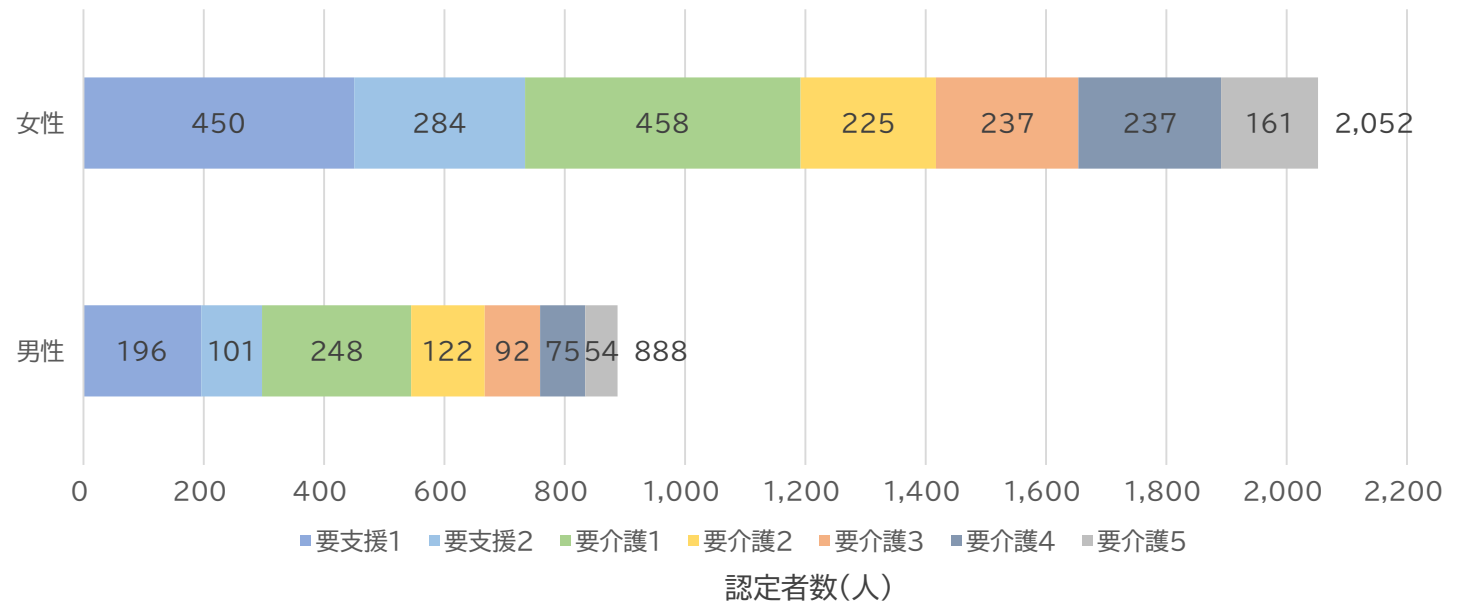
### ■第2ブロック(逆瀬川)

第1号被保険者数	要介護認定者数	要介護認定率	圏域内施設数
14,213人	3,017人	21.2%	10
		男性 15.2%	介護保険施設 1
		女性 24.5%	その他(有料・サ高住等) 9

[第1号被保険者内訳]



[要介護認定者内訳]



被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

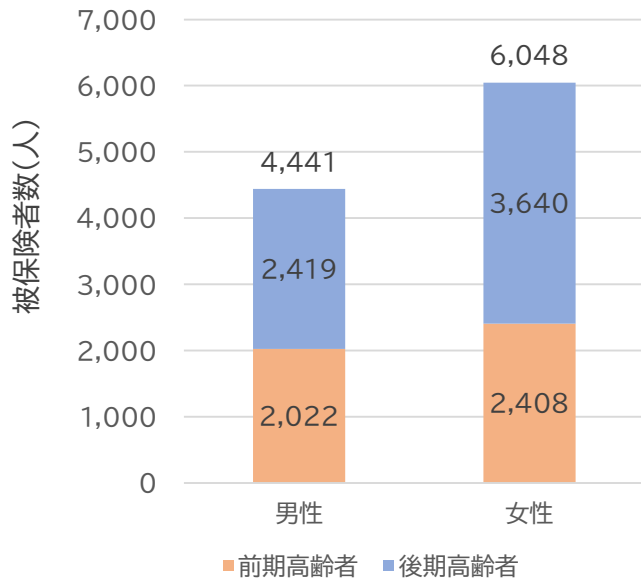
財務

## 2. 地域別の状況

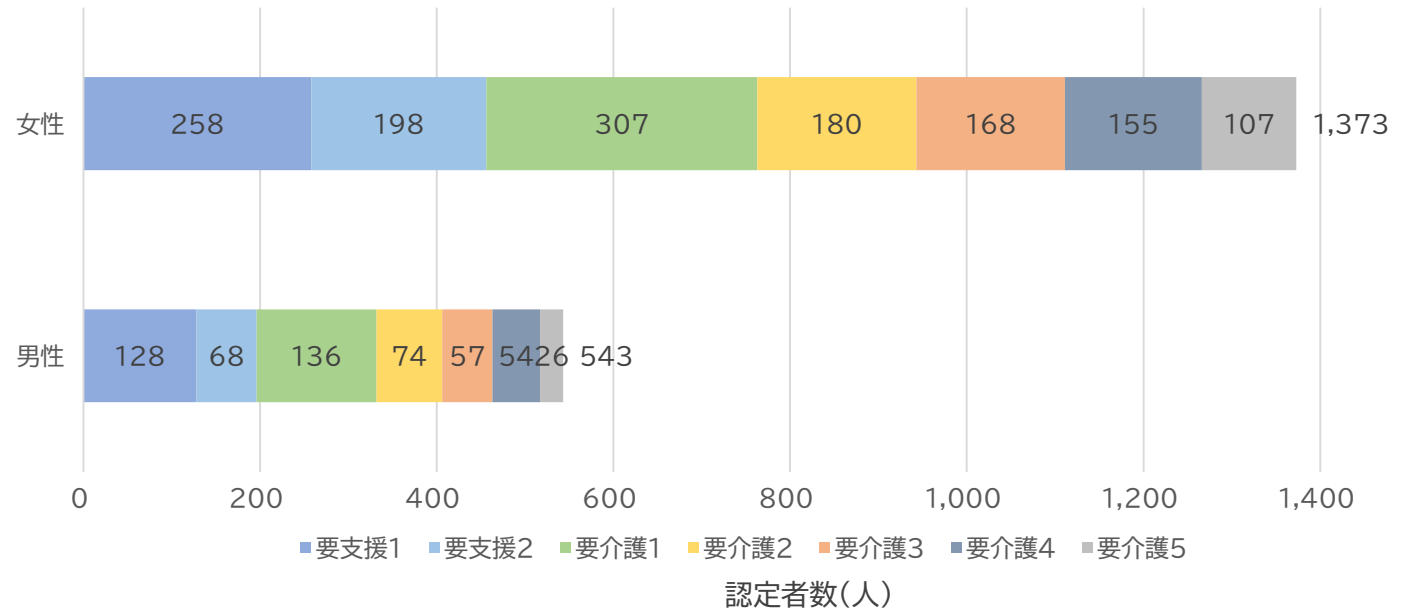
### ■第3ブロック(御殿山)

第1号被保険者数	要介護認定者数	要介護認定率	圏域内施設数
10,489人	1,960人	18.7% 男性 12.2% 女性 22.7%	5 介護保険施設 2 その他(有料・サ高住等) 3

[第1号被保険者内訳]



[要介護認定者内訳]



被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

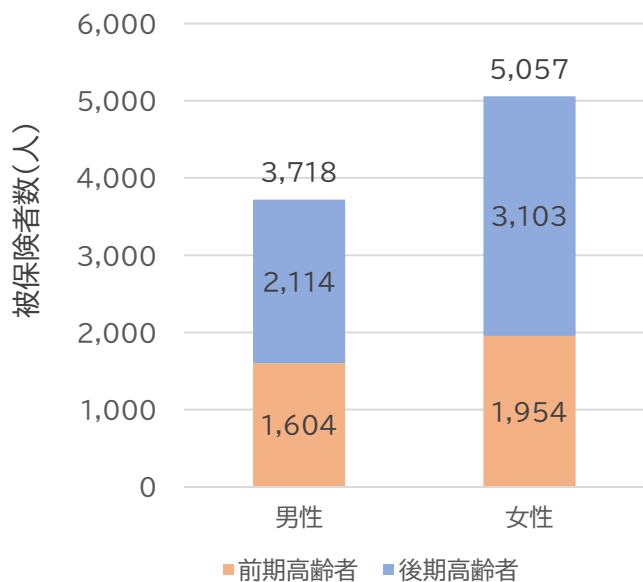
財務

## 2. 地域別の状況

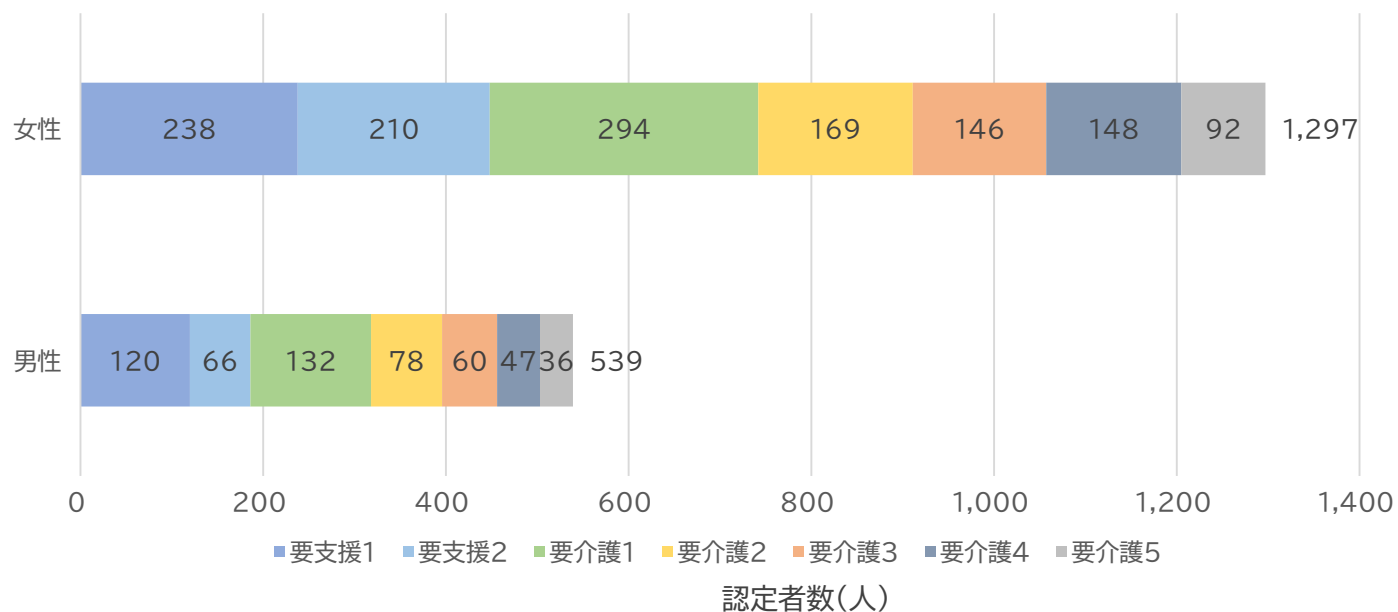
### ■第4ブロック(小浜)

第1号被保険者数	要介護認定者数	要介護認定率	圏域内施設数
8,775人	1,903人	21.7% 男性 14.5% 女性 25.6%	14 介護保険施設 3 その他(有料・サ高住等) 11

[第1号被保険者内訳]



[要介護認定者内訳]



被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

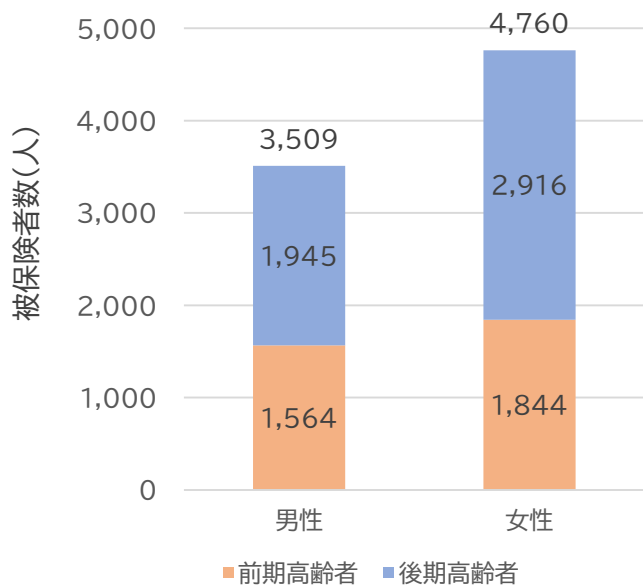
財務

## 2. 地域別の状況

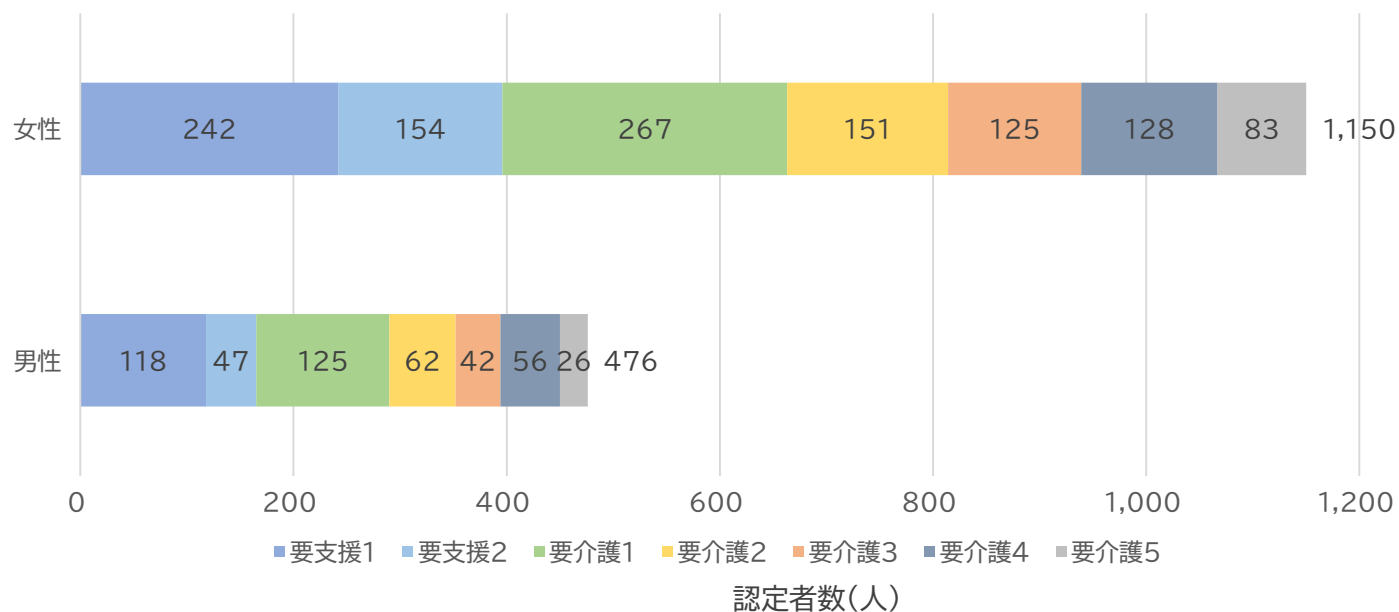
### ■第5ブロック(長尾)

第1号被保険者数	要介護認定者数	要介護認定率	圏域内施設数
8,269人	1,683人	20.4% 男性 13.6% 女性 24.2%	7 介護保険施設 2 その他(有料・サ高住等) 5

[第1号被保険者内訳]



[要介護認定者内訳]

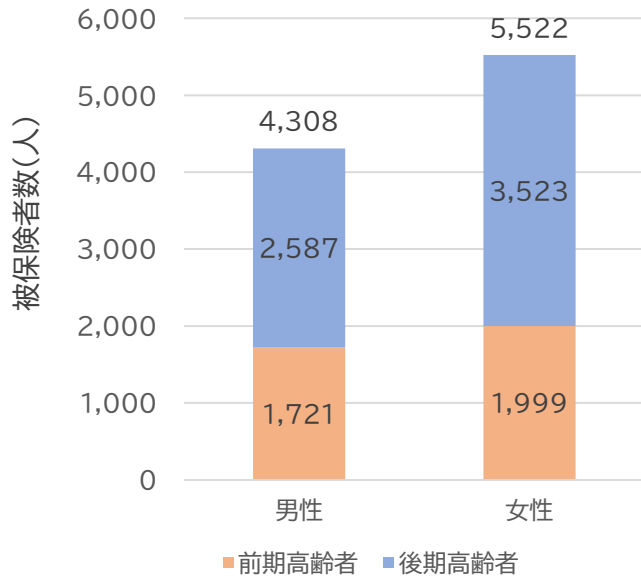


## 2. 地域別の状況

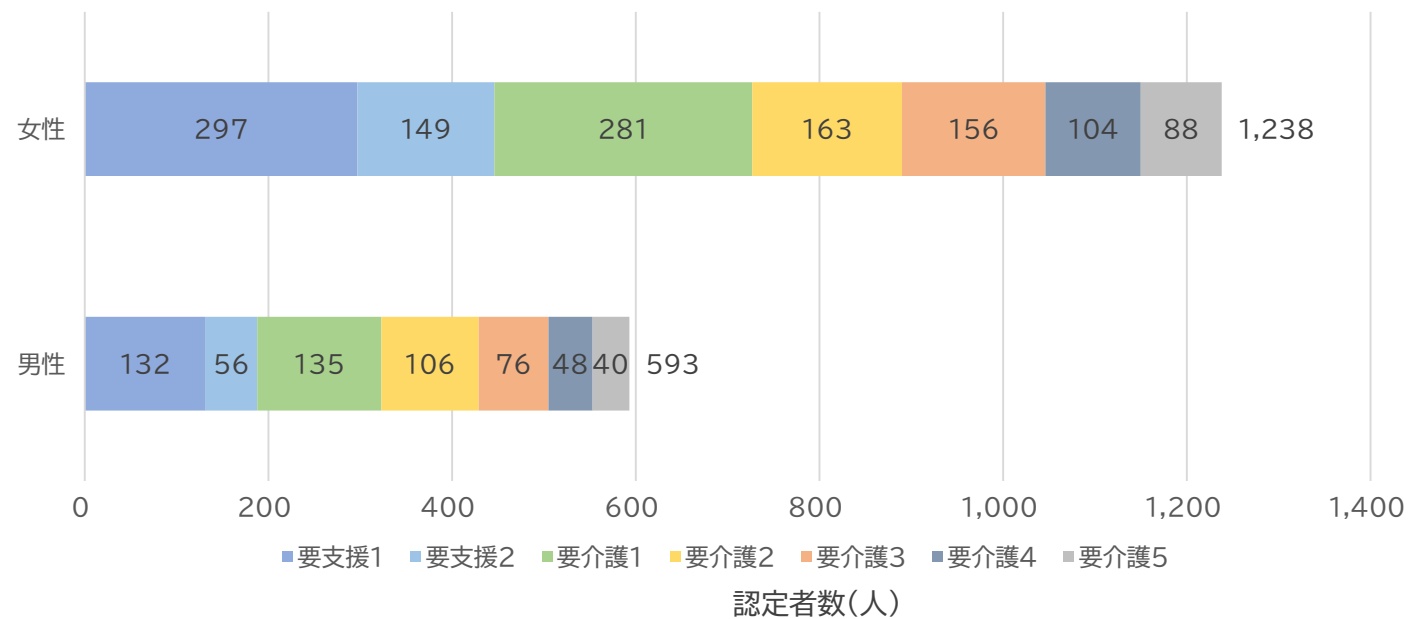
### ■第6ブロック(花屋敷)

第1号被保険者数	要介護認定者数	要介護認定率	圏域内施設数
9,830人	1,861人	18.9% 男性 13.8% 女性 22.4%	6 介護保険施設 2 その他(有料・サ高住等) 4

[第1号被保険者内訳]



[要介護認定者内訳]



被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

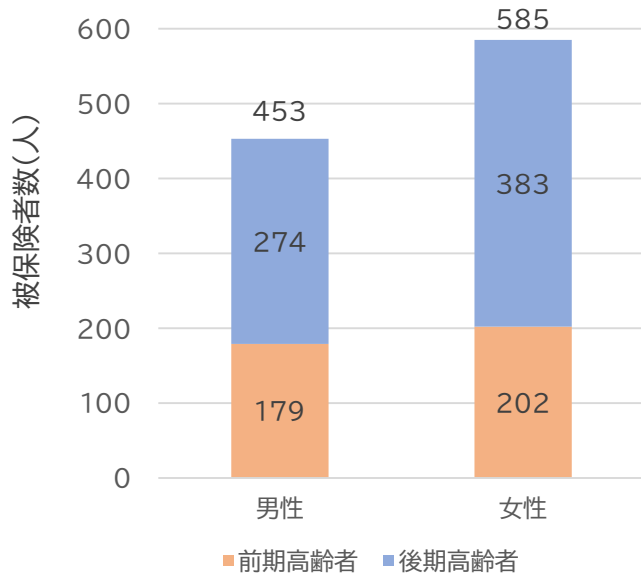
財務

## 2. 地域別の状況

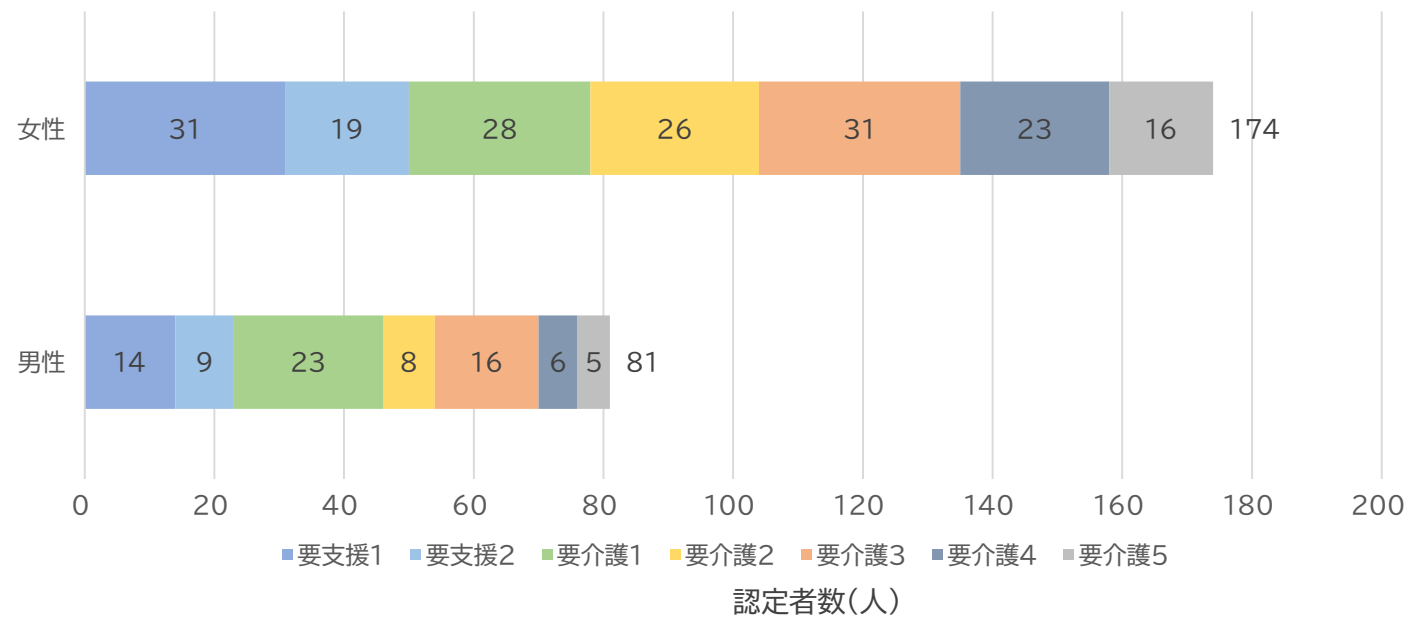
### ■第7ブロック(西谷)

第1号被保険者数	要介護認定者数	要介護認定率	圏域内施設数
1,038人	260人	25.0% 男性 17.9% 女性 29.7%	2 介護保険施設 その他 (有料・サ高住等) 0

[第1号被保険者内訳]

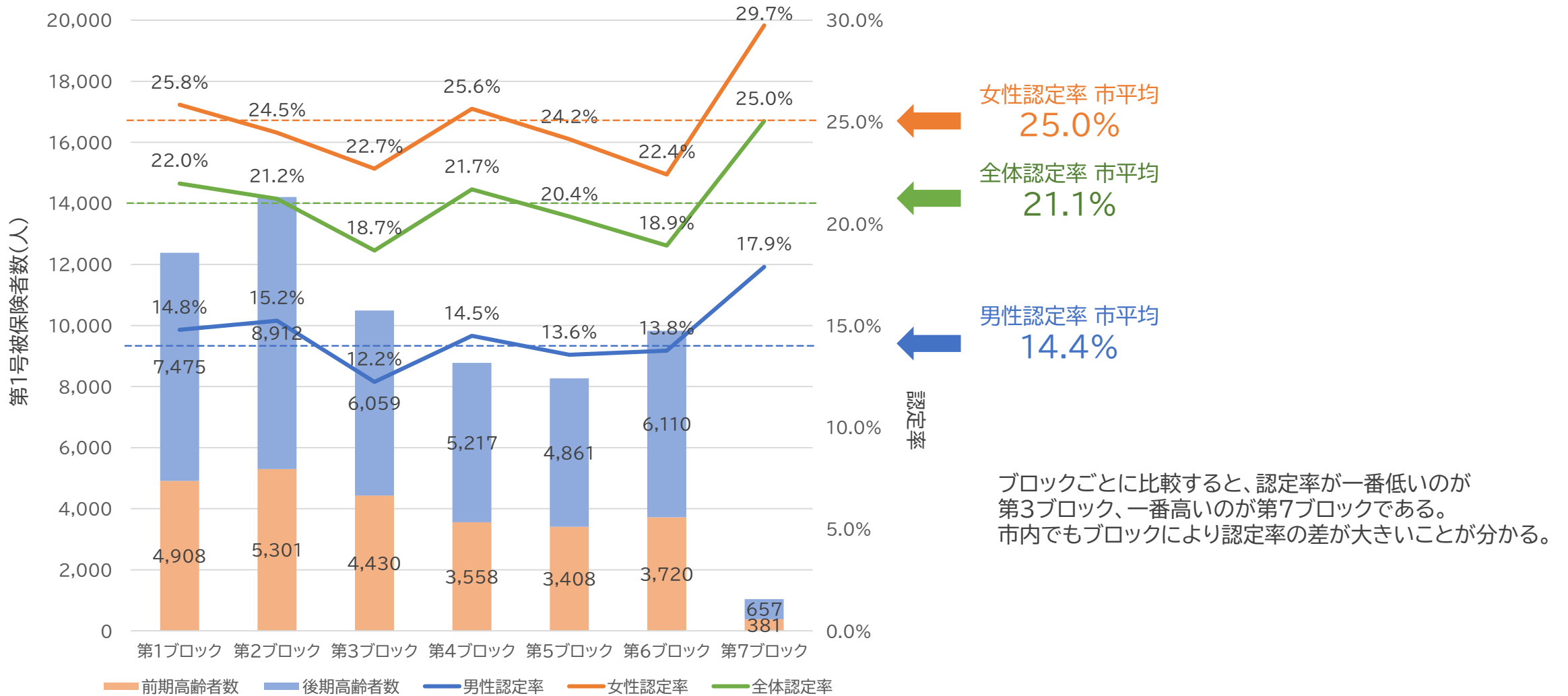


[要介護認定者内訳]



## 2. 地域別の状況

### ■ブロック間の比較



# 02

## 介護給付費

被保険者・認定

介護給付費

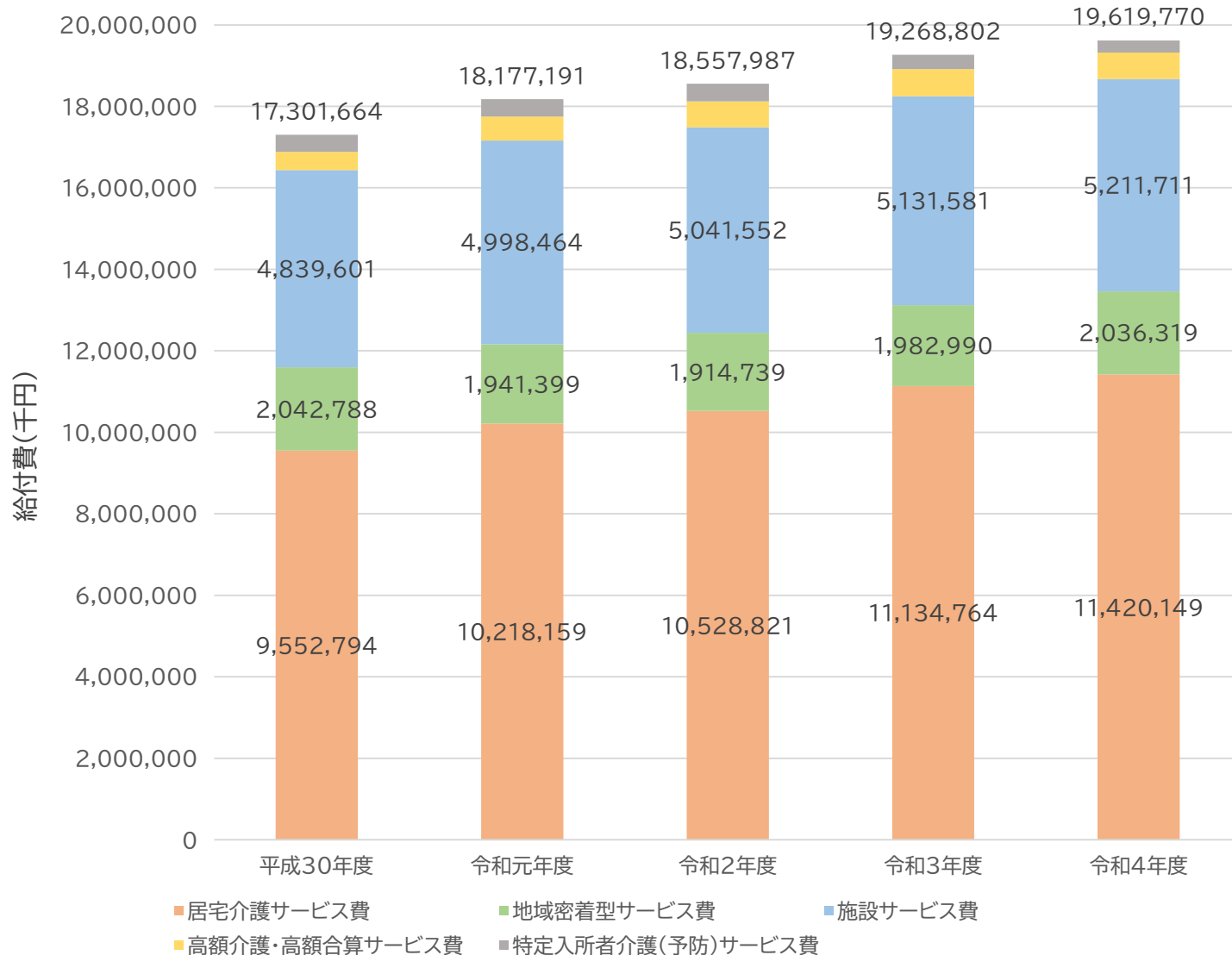
介護サービス

介護保険料

財務



# 1. サービス種類別介護給付費の推移



介護給付費は年々増加傾向にあり、特に居宅介護サービス費と施設サービス費が増加している。

地域密着型サービスは減少傾向になったが、令和3年度に比べ令和4年度は増加している。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大により、通所系サービスの利用控えがあったが、令和4年度は状況が改善したため、一定数利用者が増加した。

# 03

## 介護サービス

被保険者・認定

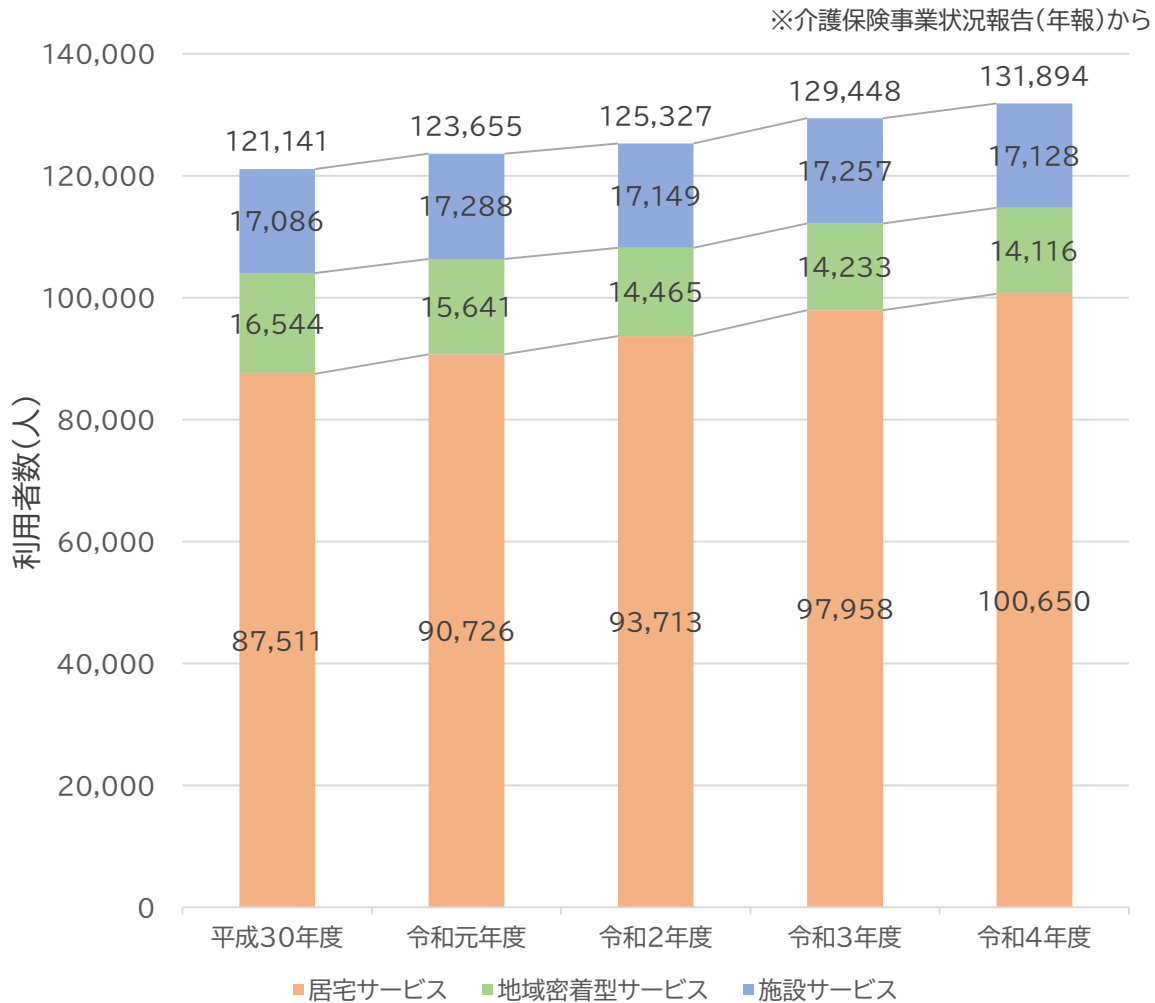
介護給付費

介護サービス

介護保険料

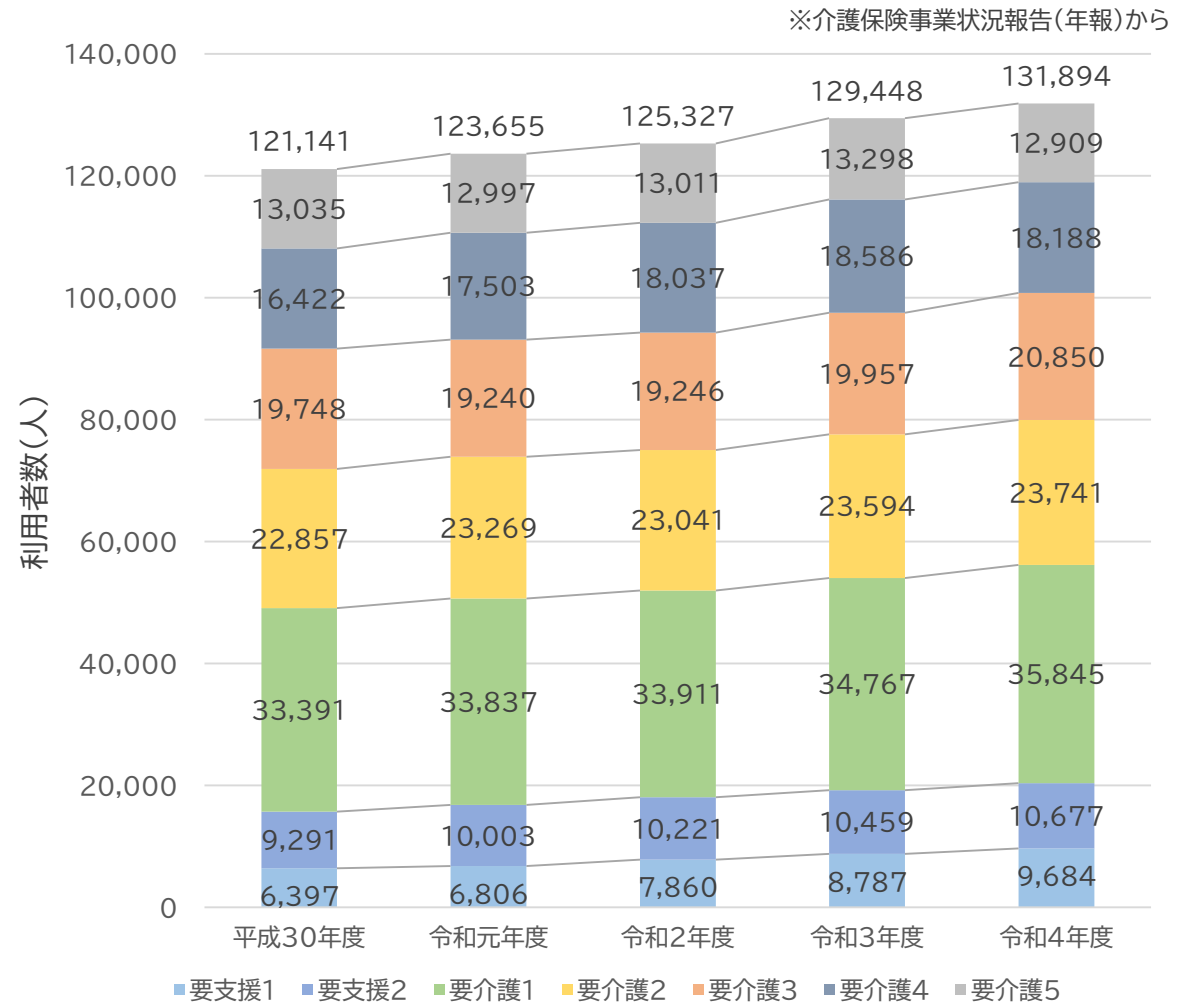
財務

# 1. サービス種類別利用者の推移



全体的に利用者数は増加傾向であるが、地域密着型サービスについては年々利用者が減少している。  
地域密着型通所介護事業所が減少していることが原因と考えられる。

# 2. 要介護度別利用者の推移



重度者(要介護3-5)の増加率が106%であるのに対し、軽度者(要支援1-要介護2)の増加率が111%であり、軽度者の利用者数がより増加していることがわかる。

# 04

## 介護保険料

被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

財務

# 1. 介護保険料について

## ■保険料一覧

所得段階	保険料額(円)	標準割合
第1段階	35,300	基準額×0.500
第2段階	52,600	基準額×0.745
第3段階	53,000	基準額×0.750
第4段階	61,800	基準額×0.875
第5段階(基準額)	70,700	基準額×1.000
第6段階	79,500	基準額×1.125
第7段階	91,900	基準額×1.300
第8段階	106,000	基準額×1.500
第9段階	120,100	基準額×1.700
第10段階	137,800	基準額×1.950
第11段階	155,500	基準額×2.200
第12段階	173,200	基準額×2.450
第13段階	192,600	基準額×2.725
第14段階	212,100	基準額×3.000

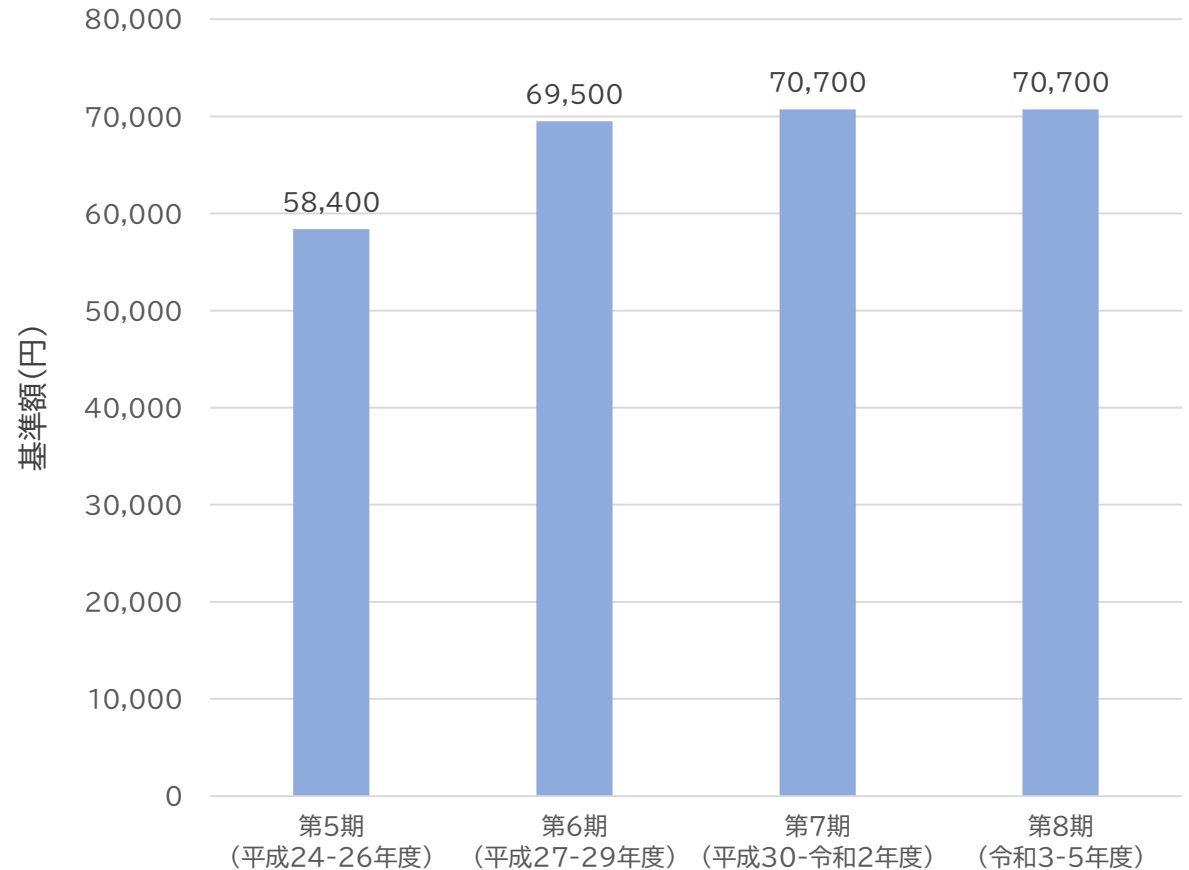
被保険者:65歳以上の人(第1号被保険者)

賦課期日:4月1日に満65歳以上の人 →4月1日

4月2日以降に転入された人 →転入日

65歳に到達された人 →誕生日の前日

## ■保険料基準額の推移(年額)



第8期は第7期に引き続き、基準額が70,700円となっている(月額5,892円)。

被保険者・認定

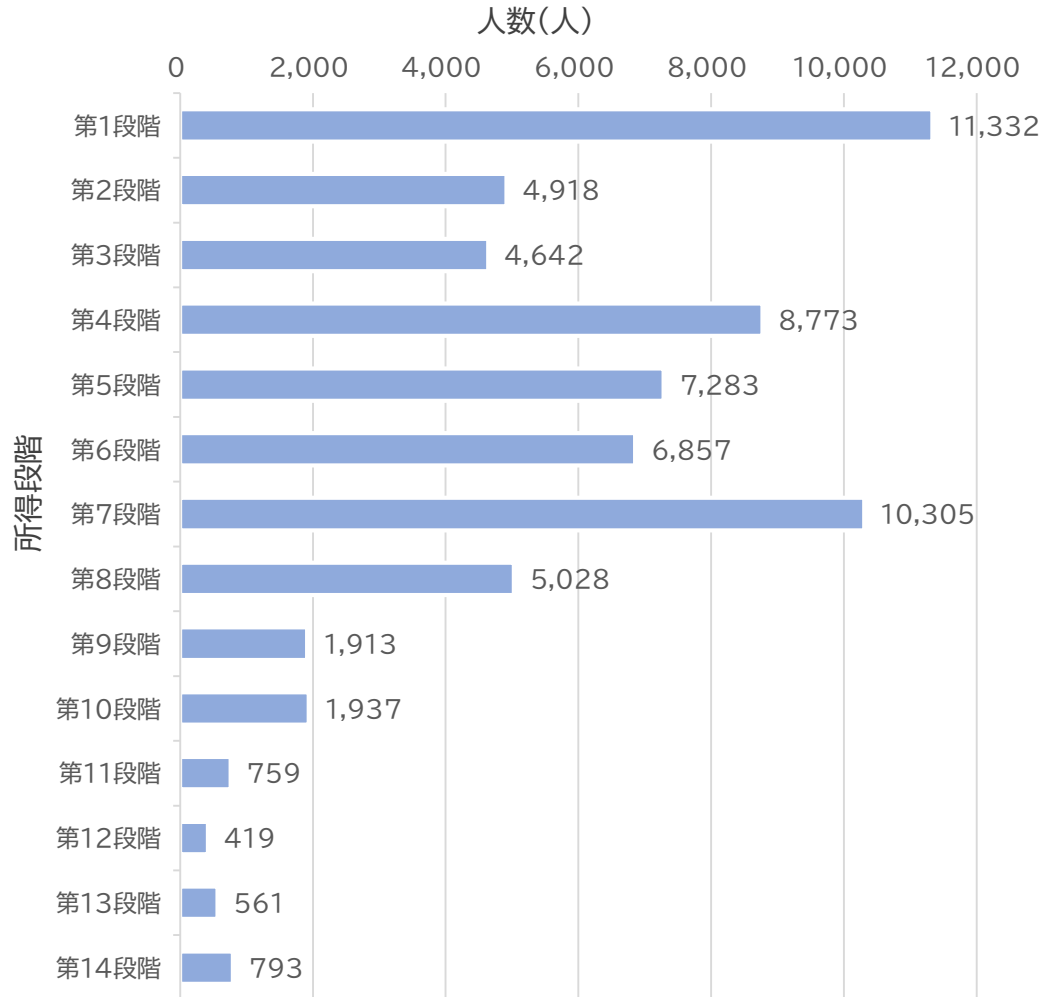
介護給付費

介護サービス

介護保険料

財務

## 2. 所得段階別第1号被保険者数



※介護保険事業状況報告(年報)から

段階別に見ると、第1段階の被保険者が一番多く、次に第7段階の被保険者が多い分布となっている。

## 3. 徴収方法別収納状況

(円)

徴収方法		調定額	収納額	不納欠損額	未収額
特別徴収	合計	4,205,056,400	4,205,056,400	0	0
	現年度分	447,496,900	425,443,900	0	22,053,000
普通徴収	滞納繰越分	45,060,460	13,579,190	10,571,760	20,909,510
	合計	492,557,360	439,023,090	10,571,760	42,962,510

# 05

## 財務

被保険者・認定

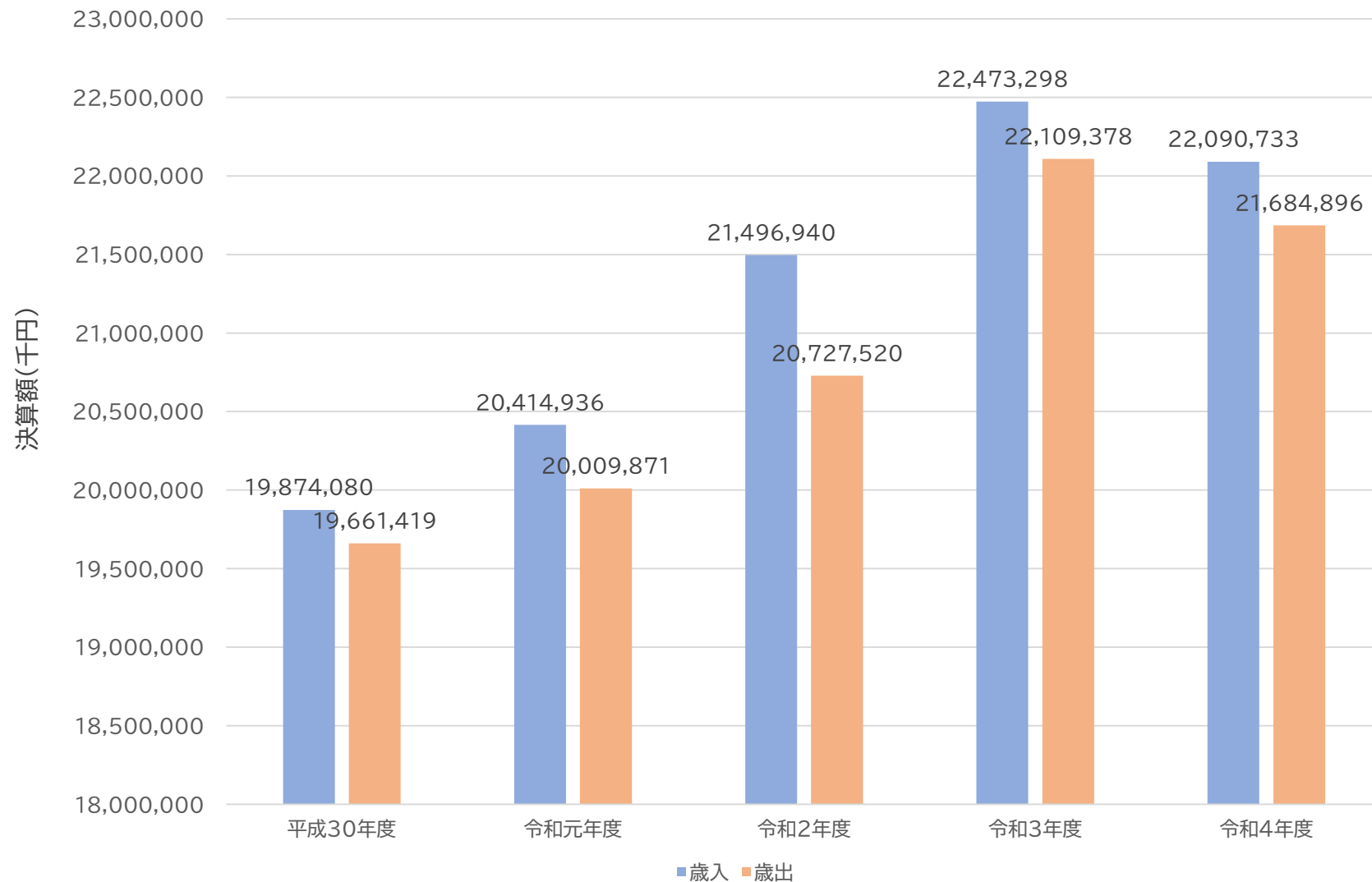
介護給付費

介護サービス

介護保険料

財務

# 1. 介護保険特別会計決算状況



令和3年度までは、歳入・歳出共に決算額が増加していたが、令和4年度は減少した。

介護給付費は増加しているが、介護給付費準備基金への積立や償還金が大幅に減少したことにより、令和3年度から約4億円の減額となった。

被保険者・認定

介護給付費

介護サービス

介護保険料

財務





発行：宝塚市 健康福祉部 安心ネットワーク推進室 介護保険課

令和5年(2023年)10月 発行

